

平成21年度NGO専門調査員受入希望団体一覧【9テーマ別】

★NGO専門調査員として企画競争に参加する際にご参考としてください。

(※各テーマ別、受入希望団体数)

- ①広報・アカウントビリティ強化/5団体
- ②CSR・政府ODA・国際機関などとの連携/3団体
- ③ファンドレイジング・NPO税制・フェアトレード/3団体
- ④人道支援・平和構築/1団体
- ⑤水・保健(医療含む)/1団体
- ⑥教育・子供の権利/3団体
- ⑦環境/1団体
- ⑧農業・農村開発/1団体
- ⑨アドボカシー・ネットワーキング/3団体

☆各テーマにおいて受入を希望する団体の概要等は下記の通り。

【テーマ①広報・アカウントビリティ強化】(5団体)※受付順で並べています。

財団法人 結核予防会						
団体概要						
住所	〒101-0061 東京都千代田区三崎町 1-13-12 水道橋ビル5F					
連絡先	電話	03-3292-9211	FAX	03-3292-9208	団体URL	<a href="http://www.jatahg.org/">http://www.jatahg.org/</a>
団体が活動する曜日	月～金		活動時間	8時30分～17時00分		
職員数	有給専従	31名(国際部)	無給専従	18名	ボランティア	0名
受入を希望する専門調査員						
受入希望期間	平成21年5月～平成22年3月末日		受入を希望する曜日	月～金		
受け入れ希望時間	8時30分～17時00分		年齢	満25歳以上65歳未満		
国際経験	あり 国は特定しない。現地法人の経理・雇用・税務などに関わる業務。					
期待する人材の具体的資質(技能、知識、経験)	・海外現地法人の設立・運営に携わった経験があり、中でも特に経理、雇用、税務等に関する知見がある方。8～13年程度の経験者。 ・英語にてコミュニケーションが図れ、必要に応じて海外出張に行ける方。					
専門調査員に依頼する調査・研究事項	・(財)結核予防会の現地NPO法人の経理状況 ・(財)結核予防会の現地NPO法人の雇用状況 ・(財)結核予防会の現地NPO法人の税務状況					
専門調査員に依頼する業務内容	・(財)結核予防会の現地NPO法人の経理・雇用・税務等に係る「現状評価」 ・(財)結核予防会の現地NPO法人の経理・雇用・税務等に係る「問題分析」 ・(財)結核予防会の現地NPO法人の経理・雇用・税務等の「改善策の提言」 * 現地NPO法人は、相談の上、1又は2法人を選定(フィリピン、カンボジア、ネパール、ザンビア)					
特定非営利活動法人 難民支援協会						
団体概要						
住所	〒160-0004 東京都新宿区四谷1-7-2第二鹿倉ビル4F					
連絡先	電話	03-5379-6001	FAX	03-5379-6002	団体URL	<a href="http://www.refugee.or.jp">http://www.refugee.or.jp</a>
団体が活動する曜日	月～金、日		活動時間	10時00分～18時00分		
職員数	有給専従	11名	無給専従	0名	ボランティア	70名
受入を希望する専門調査員						
受入希望期間	平成21年5月～平成22年3月末日		受入を希望する曜日	月～金		
受け入れ希望時間	10時00分～18時00分		年齢	30代		
国際経験	不問					
期待する人材の具体的資質(技能、知識、経験)	・今まで十分に届かなかった一般の人へ向けて、訴えかける広報戦略(例:言葉・表現)を立案・実施でき能力・経験を持った人材。 ・企業およびNGOにて上記に近い業務経験とコミュニケーションスキルを持っていること。 ・パソコンでの業務(ウェブサイト構築、パブリシティのデザイン・作成)が申し分なくできること。					
専門調査員に依頼する調査・研究事項	・多くの人に訴求効果がある、広報戦略の立案、実施(特に印刷物・ウェブサイト等パブリシティの作成) ・広報を通じたアカウントビリティを高めるための手法の調査・研究、広く他のNGOと共有が可能な具体的ツールの開発					
専門調査員に依頼する業務内容	・難民・国際協力について広く若者から高齢者まで手にとって読んでもらえる印刷物(キャッチコピー、デザイン等を含む)の開発。 ・ウェブサイトを用いた広報戦略についての調査・ウェブサイトリニューアルの実施(アクセス数の解析、他のサイトとの連携の模索、新しいウェブサイトコンテンツの提案) ・既存のドナーに対してもより効果的な、アカウントビリティを高めるための広報の手法の開発。					

**特定非営利活動法人 ブリッジ・エーシア・ジャパン**

団体概要						
住所	〒151-0071 東京都渋谷区本町3-39-3 ビジネスタワー4F					
連絡先	電話	03-3372-9777	FAX	03-5351-2395	団体URL	<a href="http://www.bai-npo.org/">http://www.bai-npo.org/</a>
団体が活動する曜日	月～金		活動時間	10時00分～18時00分		
職員数	有給専従	9名	無給専従	0名	ボランティア	100名
受入を希望する専門調査員						
受入希望期間	平成21年5月～平成22年3月末日		受入を希望する曜日	月、火、木、金		
受け入れ希望時間	10時00分～18時00分		年齢	30歳代～		
国際経験	不問					
期待する人材の具体的資質(技能、知識、経験)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本国内の複数のNGO・NPOで広報関連業務に従事した経験、或いはNGO・NPOのアドバイザーとして広報に関する助言・ファシリテーションを提供した経験を持ち、各組織の長所・課題を多面的に分析した上で、中・長期的な視野を持って広報や資金調達に関する提案やスタッフの育成・能力構築を行える。</li> <li>・NGO・NPOの広報戦略の立案、広報活動を通じた資金調達、民間企業との協力関係構築、募金キャンペーン計画立案・実施、ウェブサイトを含む広報・宣伝ツール企画・作成等を得意としている。</li> </ul>					
専門調査員に依頼する調査・研究事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>①広報活動分析・改善、②広報戦略立案、③会費・寄付金による資金的基盤の強化、④企業との協力関係構築、⑤広報・宣伝ツール企画・作成</li> </ul>					
専門調査員に依頼する業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・以下の事項に関連する調査・研究、助言、議論のファシリテーション、職員の研修・能力強化を行う。</li> <li>・これまでの広報活動・広報体制の分析、問題点・成功事例の抽出、改善案の策定、新たな広報戦略の立案</li> <li>・これまで使用してきた／使用していない広報媒体のリストアップ、広報チャネルの多様化</li> <li>・新聞・雑誌、テレビ、ラジオ等のマスメディアを通じた広報の改善</li> <li>・語学講座、料理教室、バザー、報告会等、国内及び海外でのイベントを通じたより効果的な広報活動の立案</li> <li>・過去数年間の会費・寄付金収入と広報活動の連関の分析、各種広報活動の効率性・効果の分析</li> <li>・会費・寄付金収入拡大、様々なドナー（特に民間企業）との関係構築</li> <li>・夏と冬の募金キャンペーンに向けた戦略・計画立案、キャンペーン実施支援</li> <li>・ウェブサイト、リーフレット、ニュースレター、チラシ、ポスター、報告書、プレゼン資料等の広報ツールの見直し</li> </ul>					

**特定非営利活動法人 関西NGO協議会**

団体概要						
住所	〒530-0013 大阪市北区茶屋町2-30 大阪聖パウロ教会4階					
連絡先	電話	06-6377-5144	FAX	06-6377-5148	団体URL	<a href="http://park15.wakwak.com/~knc/">http://park15.wakwak.com/~knc/</a>
団体が活動する曜日	月～土		活動時間	10時00分～18時00分		
職員数	有給専従	3名	無給専従	0名	ボランティア	30名
受入を希望する専門調査員						
受入希望期間	平成21年5月～平成22年3月末日		受入を希望する曜日	月～土		
受け入れ希望時間	10時00分～18時00分		年齢	不問		
国際経験	不問					
期待する人材の具体的資質(技能、知識、経験)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・NGO/NPOでの活動経験を有し、NGO/NPOの置かれた社会的状況を熟知されている方</li> <li>・NGO/NPOのマネジメントや組織論について、一定の知見と経験を有する方</li> <li>・NGO/NPOの事業について、企画～実施～評価に携わった経験のある方</li> </ul>					
専門調査員に依頼する調査・研究事項	国際協力・NGOの関心層を拡大する広報キャンペーンに関する調査					
専門調査員に依頼する業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・NGOがおこなう市民向けキャンペーンの先行事例／参考となる事例を調査する</li> <li>・キャンペーンの経過を観察・記録し、評価する</li> <li>・評価をもとに、次年度以降への提言をまとめる</li> </ul>					

**特定非営利活動法人 名古屋NGOセンター**

団体概要						
住所	〒453-0021 愛知県名古屋市中村区松原町1-24 地域密着型ビジネス支援施設(COMBi本陣)N206					
連絡先	電話	052-483-6800	FAX	052-483-6801	団体URL	<a href="http://www.nangoc.org">www.nangoc.org</a>
団体が活動する曜日	火～土		活動時間	13時00分～17時00分		
職員数	有給専従	3名	無給専従	0名	ボランティア	70名
受入を希望する専門調査員						
受入希望期間	平成21年5月～平成22年3月末日		受入を希望する曜日	火～土の間で週3日～5日		
受け入れ希望時間	13時00分～17時00分		年齢	不問		
国際経験	不問					
期待する人材の具体的資質(技能、知識、経験)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・WEBサイトの製作に携わった経験があり、有効なサイトについてアドバイスが可能なこと(ITに関する資格等は必要なし)。</li> <li>・全国のNGO/NPOが行なうファンドレイジング方法に精通しており、いずれかの団体にてファンドレイジングに携わった経験がある。</li> <li>・東海地域のNGO/NPO、企業等とのネットワークを持ち、ヒアリング等の調査を行なうことができる。</li> </ul>					
専門調査員に依頼する調査・研究事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東海地域のNGOに市民や企業から資金が流れる仕組みを創るために、WEBサイトを利用した募金システムのあり方に関する調査。</li> <li>・募金システムのあり方に関する調査結果を元に、名古屋NGOセンターWEBサイトの改善案の提案。</li> <li>・改善案に沿った簡易版WEBサイトを立ち上げ、運用に関する試験調査の実施。</li> </ul>					
専門調査員に依頼する業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国のネットワークNGO、中間支援組織等が行っているWEBを使った募金システムの事例調査。</li> <li>・名古屋NGOセンターWEBサイトの調査とサイト内容・サイトマップの改善案の提案。</li> <li>・簡易版WEBサイトに掲載するNGOの情報の収集とその立ち上げ、企業等へのプレゼンテーションによる、試験調査の実施。</li> </ul>					

**【テーマ②CSR・政府ODA・国際機関などとの連携】(3団体)※受付順で並べています。**

**特定非営利活動法人 アルコイリス**

団体概要						
住所	〒271-0097 千葉県松戸市下矢切72					
連絡先	電話	03-5215-5531	FAX	03-5215-5561	団体URL	<a href="http://www.arcoiris.jp">http://www.arcoiris.jp</a>
団体が活動する曜日	月～土		活動時間	10時00分～18時00分		
職員数	有給専従	3名	無給専従	0名	ボランティア	0名
受入を希望する専門調査員						
受入希望期間	平成21年5月～平成22年3月末日		受入を希望する曜日	水、木、土		
受け入れ希望時間	14時00分～18時00分		年齢	30代～50代		
国際経験	不問					
期待する人材の具体的資質(技能、知識、経験)	・広報・マーケティング分野での実務経験。 ・LOHAS(特にHEALTHY LIFE STYLE)分野に関する豊富な知識又は実務経験。 ・日本国内の関連企業やメディアにおける仕組みや傾向を理解し、且つ豊富な人脈を有する。 ・当会理念に賛同し、当会活動を客観的且つ専門的な立場で理解・評価・批評できる技能。					
専門調査員に依頼する調査・研究事項	①当会の国際協力活動を通じ開発した『グリーンナッツオイル』等『エコロジー商品』を利用した、企業価値向上とCSR実現のための広報・マーケティング活動に関する調査・研究。 ②当会の国際協力活動を通じ開発したアグロフォレストリー農場を利用した、企業価値向上とCSR実現のための広報・マーケティング活動に関する調査・研究。					
専門調査員に依頼する業務内容	①当会CSRマーケティング戦略立案支援 ②CSR対応パンフレット、プレゼンテーション資料等マーケティングツール開発支援 ③CSRマーケティングサイトとしてのホームページリニューアルに関する助言 ④展示会等広報PRイベントの企画・制作 ⑤ニュースレター、プレスリリースの作成支援 ⑥広報・マーケティング専門家の立場から当会CSR営業活動に関する助言					

**特定非営利活動法人 エーピーエスディ**

団体概要						
住所	〒228-0803 神奈川県相模原市相模大野6-7-9 SAN-EI STUDIO 6B					
連絡先	電話	042-702-3676	FAX	042-702-3904	団体URL	<a href="http://www.apsd.or.jp">http://www.apsd.or.jp</a>
団体が活動する曜日	月～金		活動時間	10時00分～18時00分		
職員数	有給専従	7名	無給専従	0名	ボランティア	1名
受入を希望する専門調査員						
受入希望期間	平成21年5月～平成22年3月末日		受入を希望する曜日	月～金		
受け入れ希望時間	10時00分～18時00分		年齢	50歳位まで		
国際経験	不問					
期待する人材の具体的資質(技能、知識、経験)	・広報・マーケティング分野における実務経験を有する・WEB制作に関する実務経験を有する方歓迎 ・Dreamweaver・Illustrator・Photoshop等のソフトを使用した実務が可能な方歓迎					
専門調査員に依頼する調査・研究事項	・NGOと企業との連携促進 ・NGOの広報におけるwebの活用					
専門調査員に依頼する業務内容	・企業向けコンテンツの制作 ・企業に対する連携提案 ・メディアへのリリースや連携提案 ・WEB上でのコンテンツ提案 ・WEBの制作					

**特定非営利活動法人 地球市民ACTかながわ**

団体概要						
住所	〒231-0821 神奈川県横浜市中区本牧原3-1 パークシティー本牧203号					
連絡先	電話	045-622-9661	FAX	045-622-9661	団体URL	<a href="http://www.tpak.org">http://www.tpak.org</a>
団体が活動する曜日	月～土		活動時間	9時00分～19時00分		
職員数	有給専従	2名	無給専従	1名	ボランティア	350名
受入を希望する専門調査員						
受入希望期間	平成21年5月～平成22年3月末日		受入を希望する曜日	火、水、金、土		
受け入れ希望時間	9時00分～19時00分		年齢	45歳以上		
国際経験	あり 西南アジア(インド、パキスタン、スリランカなど)の滞在経験があると望ましい。外務省NGO連携無償資金またはJICAパートナーシップ・プロジェクトの調整・運営管理。					
期待する人材の具体的資質(技能、知識、経験)	・開発途上国地域で業務経験のある者。(研修・地域開発分野の実績があれば尚可) ・職務経験が5年以上あり、現場プロジェクトの実務経験を有すること。 ・英語での実務が可能な方(目安TOEIC850点以上) ・その他 ジェンダー分野(WID)でのプロジェクト運営経験があれば望ましい。コンピューター(Word、Excel、PowerPoint、電子メール)が使えること。リーダーシップとコミュニケーション能力に優れ、チームワークができること。当NGOの目的・事業に賛同していること。					
専門調査員に依頼する調査・研究事項	2009年4月より実施するJICA草の根技術協力事業「インド女性の自立支援」を実施するにあたり、 ①対象地域で住民主体の開発を行うための、モニタリングを実施する。 ②プロジェクトを円滑に進めるため、現地日本人調整員と協働で問題や課題を調査し、解決策を考案する。					
専門調査員に依頼する業務内容	①現地日本人調整員と日々現場の進捗状況を共有し、問題や課題に対する適格なアドバイスを行う。 ②四半期ごとに、活動の評価と会計の内部監査を統括する。					

**【テーマ③ファンドレイジング・NPO税制・フェアトレード】(3団体) ※受付順で並べています。**

**学校法人 アジア学院**

団体概要						
住所	〒329-2703 栃木県那須塩原市槻沢442-1					
連絡先	電話	0287-36-3111	FAX	0287-37-5833	団体URL	<a href="http://www.ari-edu.org">http://www.ari-edu.org</a>
団体が活動する曜日	月～金		活動時間	9時00分～17時00分		
職員数	有給専従	15名	無給専従	1名	ボランティア	15名
受入を希望する専門調査員						
受入希望期間	平成21年5月～平成22年3月末日		受入を希望する曜日	月～金		
受け入れ希望時間	9時00分～17時00分		年齢	不問		
国際経験	不問					
期待する人材の具体的資質(技能、知識、経験)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ NGOの運営について経験と知識があること</li> <li>・ NGO団体や非営利団体において特に日本国内においてファンドレイジングに係わり、一定の成果をあげていること</li> <li>・ NGOの経営安定化について興味があること</li> </ul>					
専門調査員に依頼する調査・研究事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 寄付文化の薄い日本において寄付収入に頼るNGO団体はどのようにして経営を安定化することができるか。</li> <li>・ 日本のNGOのキャピタルキャンペーンの戦略はどうあるべきか</li> </ul>					
専門調査員に依頼する業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 年間予算1億1千万円の収入を安定して得るために現行の戦略を分析し、新しい短、中、長期の戦略を、事務局長、財務理事、アジア学院後援会の職員と共に練り、具体的な提案を行う。</li> <li>・ 4年後に控えた40周年記念事業のキャピタルキャンペーンのための戦略を分析、具体的な提案を行う。</li> <li>・ 収益部門で既に行われているファンドレイジング活動の実務に携わる。</li> <li>・ 提案した提案を担当職員と協議し、実施計画を作成し、その実施に携わり、評価を行う。</li> </ul>					

**特定非営利活動法人 ACE**

団体概要						
住所	〒110-0015 東京都台東区東上野(の)1-20-9 セリジエ・メゾン瀬上401					
連絡先	電話	03-3835-7555	FAX	03-3835-7601	団体URL	<a href="http://acejapan.org">http://acejapan.org</a>
団体が活動する曜日	月～金		活動時間	9時30分～18時00分		
職員数	有給専従	5名	無給専従	0名	ボランティア	若干名
受入を希望する専門調査員						
受入希望期間	平成21年5月～平成22年3月末日		受入を希望する曜日	月～金		
受け入れ希望時間	10時00分～18時00分		年齢	20代～30代		
国際経験	不問					
期待する人材の具体的資質(技能、知識、経験)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ITの知識・技能・業務経験がある</li> <li>・ 顧客管理システム・データベースの一種、「セールスフォース」の設定・運用経験がある</li> <li>・ 組織内のIT運用のサポート経験がある</li> </ul>					
専門調査員に依頼する調査・研究事項	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 顧客管理システム「セールスフォース(以下SF)」を活用したファンドレイジングの方法</li> <li>2. フェアトレード商品等のオンラインショップも含めた物品販売システム・運営体制</li> </ol>					
専門調査員に依頼する業務内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ACEファンドレイズ方針に基づくセールスフォース(以下SF)のカスタマイズ(システム変更と運用)</li> <li>2. ファンドレイズを目的とした支援者情報のSFへの一元管理の実現</li> <li>2-1 データ管理の効率化(ウェブサイト、電話、名刺交換等から得られる支援者情報のSF登録までのシステムの確立)</li> <li>2-2 ファンドレイズに関わる支援者情報の情報統合、共有(物品購入履歴、寄付履歴、参加履歴、問い合わせ記録等)</li> <li>3. SFを活用した支援者のフォロー体制の確立と管理(キャンペーン管理、寄付依頼やフォローアップメール送付等の履歴管理)</li> <li>4. フェアトレード商品販売のシステムの変更、SFとの連動、運営体制の他団体のヒアリング実施と提案</li> <li>5. 団体スタッフへのSF利用サポート、マニュアル等の作成</li> </ol>					

**特定非営利活動法人 パルシック**

団体概要						
住所	〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町1-7-11 東洋ビル					
連絡先	電話	03-3253-8990	FAX	03-5209-3453	団体URL	<a href="http://www.parcic.org">http://www.parcic.org</a>
団体が活動する曜日	月～金		活動時間	9時30分～18時30分		
職員数	有給専従	2名	無給専従	1名	ボランティア	若干名
受入を希望する専門調査員						
受入希望期間	平成21年5月～平成22年3月末日		受入を希望する曜日	月～金		
受け入れ希望時間	9時30分～18時30分		年齢	25歳～35歳		
国際経験	あり イギリス、アメリカ、ドイツ等。フェアトレードに関する大学院レベルの知見、フェアトレードショップ等での販売経験(ボランティア可)、スタディーツアー等の企画、実施。					
期待する人材の具体的資質(技能、知識、経験)	当団体は、東ティモールおよびスリランカで現地生産者支援活動を行うと同時に、国内に向けてはフェアトレード商品の販売を通じて、先進国と途上国の人々の間に持続的な協力関係を築くことを目的に活動している。そこで、とくにフェアトレード先進国である英国、ドイツ、アメリカにおけるフェアトレード商品の販売、消費に関する知見があることが望ましい。また、フェアトレードショップにおける販売経験、イベント企画、開催等の経験があればさらに望ましい。さらに生産現場の調査も含まれるので、途上国の開発協力に関する知見も有ることが望ましく、かつ英語能力はTOEIC860点以上が必須。					
専門調査員に依頼する調査・研究事項	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 専門的知見からの国内におけるフェアトレード市場(コーヒー、紅茶に関する)の潜在力調査</li> <li>② 当団体の販売戦略への提言</li> <li>③ フェアトレード商品への関心や取扱を含む企業のCSR調査</li> </ol>					
専門調査員に依頼する業務内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>① フェアトレードイベントの企画、実施</li> <li>② 喫茶店、ペンション/ホテル、食料店などがフェアトレード商品(コーヒー、紅茶)を扱う可能性に関する調査</li> <li>③ 調査研究にもとづいて有効な広報資料の制作</li> <li>④ スタディーツアーの企画、実施</li> <li>④ 報告書作成等の事務実務</li> </ol>					

【テーマ④人道支援・平和構築】(1団体)						
特定非営利活動法人 ジャパン・プラットフォーム						
団体概要						
住所	〒100-0004 東京都千代田区大手町1-6-1大手町ビル2階266区					
連絡先	電話	03-5223-8891	FAX	03-3240-6090	団体URL	<a href="http://w3.japanplatform.org/">http://w3.japanplatform.org/</a>
団体が活動する曜日	月～金		活動時間	10時00分～18時00分		
職員数	有給専従	11名	無給専従	0名	ボランティア	0名
受入を希望する専門調査員						
受入希望期間	平成21年5月～平成22年3月末日		受入を希望する曜日	月～金		
受け入れ希望時間	10時00分～18時00分		年齢	不問		
国際経験	不問					
期待する人材の具体的資質(技能、知識、経験)	<ul style="list-style-type: none"> <li>人道支援全般に関する知識(現場の経験があるほうが望ましい)</li> <li>人道支援分野における情報収集及びネットワーク構築にかかる経験を有すること。</li> <li>人道支援分野における現場経験があるほうが望ましい。</li> </ul>					
専門調査員に依頼する調査・研究事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害・紛争等による人道危機の発生可能性の高い地域に関する、平時からの情報の収集のあり方</li> <li>災害発生後の迅速な情報収集のあり方</li> <li>国際援助機関とNGOのネットワーク構築の可能性</li> <li>上記を踏まえた中間組織としての情報収集、ネットワーク構築のあり方への提言</li> </ul>					
専門調査員に依頼する業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>上記調査業務とその実践</li> <li>自然災害および紛争発生時の被災状況と、援助機関の活動に関する、加盟団体及び支援者への情報収集と配信</li> <li>人道支援機関とのネットワーク構築</li> </ul>					
【テーマ⑤水・保健(医療含む)】(1団体)						
特定非営利活動法人 シェア＝国際保健協力市民の会						
団体概要						
住所	〒110-0015 東京都台東区東上野1-20-6 丸幸ビル5階					
連絡先	電話	03-5807-7581	FAX	03-3837-2151	団体URL	<a href="http://share.or.jp">share.or.jp</a>
団体が活動する曜日	月～金		活動時間	10時00分～18時00分		
職員数	有給専従	7名	無給専従	0名	ボランティア	50名
受入を希望する専門調査員						
受入希望期間	平成21年5月～平成22年3月末日		受入を希望する曜日	月～金		
受け入れ希望時間	10時00分～18時00分		年齢	30歳～45歳		
国際経験	あり アジア、ラテンアメリカ・アフリカ地域。感染症患者支援の多国間連携の強化に関する調査・研究。					
期待する人材の具体的資質(技能、知識、経験)	<ul style="list-style-type: none"> <li>感染症に関する経験をもつ保健医療職であること</li> <li>地域保健の経験をもつ者</li> <li>海外での国際保健医療経験がある者</li> <li>情報収集能力および報告書作成の能力があること。</li> </ul>					
専門調査員に依頼する調査・研究事項	感染症患者の医療アクセス支援における国際連携モデル構築に関する調査・研究					
専門調査員に依頼する業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>エイズ・結核を中心とした在日外国人感染症患者の医療アクセスに向けた医療従事者及び外国人当事者からのニーズ収集</li> <li>患者・医療従事者が必要とする出身国の医療情報収集</li> <li>患者が帰国する上での医療機関への橋渡しに必要な出身国医療機関・NGO・国際援助機関との連携に関する調査</li> </ul> 上記業務を通じて、海外の医療情報・支援例を報告書としてまとめる					

**【テーマ⑥教育・子供の権利】(3団体)※受付順で並べています。**

**社団法人 シャンティ国際ボランティア協会**

団体概要				
住所	〒160-0015 東京都新宿区大京町31			
連絡先	電話	03-5360-1233	FAX	03-5360-1220
団体URL	<a href="http://sva.or.jp/">http://sva.or.jp/</a>			
団体が活動する曜日	月～金		活動時間	9時30分～17時30分
職員数	有給専従	22名	無給専従	0名
	ボランティア	40名		
受入を希望する専門調査員				
受入希望期間	平成21年5月～平成22年3月末日		受入を希望する曜日	月・水・金
受け入れ希望時間	10時00分～17時30分		年齢	40歳ぐらいまで
国際経験	不問			
期待する人材の具体的な資質(技能、知識、経験)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エクセル、ワード、メールの能力。</li> <li>・アクセスが使えることが望ましい。</li> <li>・WEBのアップロードができることが望ましい。</li> <li>・英語の能力(TOEFLCBT200点以上)</li> <li>・NGOによる教育協力についての知識と関心</li> </ul>			
専門調査員に依頼する調査・研究事項	当会が事務局を務めている教育協力NGOネットワーク(JNNE)は、日本の教育分野NGOの現状と課題、能力開発ニーズを明らかにすることを目的に、2002年、2006年に、教育協力NGOネットワーク加盟団体(現在28団体)の教育協力事業の現状調査を実施した。2009年度に第三回目のこの調査を実施するため、「日本の教育分野NGOの現状調査」を調査員に実施していただく。			
専門調査員に依頼する業務内容	①「日本の教育分野NGOの現状調査」の調査計画(手法等)、実施、データ入力、分析、報告書作成、調査対象団体への発表 ②教育協力NGOネットワークの事務局業務(WEBアップロード、ML管理、会議の議事録作成等) ③教育協力NGOネットワーク加盟団体に対する教育協力に関する情報提供。			

**特定非営利活動法人 開発教育協会**

団体概要				
住所	〒112-0002 東京都文京区小石川2-17-41-3F			
連絡先	電話	03-5844-3630	FAX	03-3818-5940
団体URL	<a href="http://www.dear.or.jp">www.dear.or.jp</a>			
団体が活動する曜日	月～金		活動時間	10時00分～18時00分
職員数	有給専従	2名	無給専従	0名
	ボランティア	3名		
受入を希望する専門調査員				
受入希望期間	平成21年5月～平成22年3月末日		受入を希望する曜日	月～金
受け入れ希望時間	10時00分～18時00分		年齢	20代後半～30代後半
国際経験	あり	アジア、中南米、アフリカなど発展途上国地域での経験があることが望ましい。開発教育や「持続可能な開発のための教育(Education for Sustainable Development, ESD)」に関するプログラム・教材開発、研修・授業実践、人材育成、実践評価。		
期待する人材の具体的な資質(技能、知識、経験)	1. 開発教育や「持続可能な開発のための教育(ESD)」に関する実践経験、特に教材・プログラム作成の経験を有していること 2. 発展途上国地域の人々の生活文化に深く接した経験を持っていること。さらにその経験を教育活動に活かせることが望ましいこと 3. NGOなどでの広報・啓発・調査研究などの活動経験(ボランティアでも可)を有していること 4. 日本における開発教育の普及・推進や、世界のMDGsをめぐる動きに関心や意欲のあること 5. 当会の役員や職員と協力して業務を遂行できること 6. 当会の目的や活動内容に賛同できること 7. 基本的なコンピュータスキル(エクセル・ワードなど)や、社会人としてのビジネスマナーがあること			
専門調査員に依頼する調査・研究事項	1. 国内外のNGOや政府機関、国際機関等により発行されたミレニアム開発目標(MDGs)をテーマとした教材・資料を収集、整理、分析 2. MDGsの普及啓発や貧困撲滅を目的としたキャンペーンの調査 3. MDGsをテーマとした日本向けの教材・資料の作成			
専門調査員に依頼する業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料収集／予備調査／インタビュー調査</li> <li>・海外調査</li> <li>・関連する会合への参加</li> <li>・資料情報の分析</li> <li>・効果的なMDGs普及啓発教材の開発、印刷物の作成</li> </ul>			

**国際子ども権利センター**

団体概要				
住所	〒110-0015 東京都台東区東上野1丁目20-6 丸幸ビル3階			
連絡先	電話	03-5817-3980	FAX	03-5817-3980
団体URL	<a href="http://www.c-rights.org">http://www.c-rights.org</a>			
団体が活動する曜日	月～金		活動時間	9時30分～17時30分
職員数	有給専従	2名	無給専従	0名
	ボランティア	20名		
受入を希望する専門調査員				
受入希望期間	平成21年5月～平成22年3月末日		受入を希望する曜日	月～金
受け入れ希望時間	9時30分～17時30分		年齢	20代後半から40代
国際経験	あり	国は特に問わない。事業実施、調査、コンサルティング。		
期待する人材の具体的な資質(技能、知識、経験)	1. NGOの現地プロジェクト運営・評価の経験・知識。報告書作成の経験。 2. 開発途上国における聞き取り調査、文献調査の経験・知識。事業立案能力。 3. 開発途上国、あるいは日本の子どもの権利擁護に知識、活動経験のある人が望ましい。			
専門調査員に依頼する調査・研究事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カンボジアにおける子どもの権利を擁護するために活動するNGOによる事業の評価、ニーズ調査</li> <li>・カンボジアの公教育における子どもの権利教育の評価、課題調査、研修の実態とニーズの調査</li> <li>・カンボジアの教員養成校における子どもの権利教育、課題調査、研修の実態とニーズの調査</li> </ul>			
専門調査員に依頼する業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カンボジアのパートナー団体のHCCとChild Rights Foundation(CSF)に対する聞き取り調査、文献や教材、プロジェクト報告書の調査により、ノンフォーマル教育及び公教育における子どもの権利教育の成果と課題を分析。</li> <li>・カンボジアの教員・教員養成校の学生に対する聞き取り調査を行い、子どもの権利教育の成果とその研修についての課題を探る。</li> <li>・子どもの権利教育のカリキュラムや教材の成果及び課題を分析。</li> </ul>			

【テーマ⑦環境】(1団体)						
特定非営利活動法人 持続可能な開発のための教育の10年推進会議						
団体概要						
住所	〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-67 コスモス青山B2F					
連絡先	電話	03-3797-7227	FAX	03-6277-7554	団体URL <a href="http://www.esd-i.org">http://www.esd-i.org</a>	
団体が活動する曜日	月～金		活動時間	10時00分～18時00分		
職員数	有給専従	2名	無給専従	0名	ボランティア	0名
受入を希望する専門調査員						
受入希望期間	平成21年5月～平成22年3月末日		受入を希望する曜日	月～金		
受け入れ希望時間	10時00分～18時00分		年齢	30～40代		
国際経験	不問					
期待する人材の具体的資質(技能、知識、経験)	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境教育およびESDに関する基礎的な知識</li> <li>文献検索(日・英)および関連国連機関・各国政府等から、ESD推進施策に関する情報を収集・分析する能力</li> <li>関連情報に関する記事・論文を日本語および英語で執筆し、プレゼンテーションできる能力</li> </ul>					
専門調査員に依頼する調査・研究事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>ESD推進主導機関である国際連合教育科学文化機関(ユネスコ)、および推進主要機関である国連環境計画(UNEP)、国連大学(UNU)を中心とするESD推進活動の動向・活動情報の収集と、ESDに付随する関連国際会議での議論整理・課題の調査</li> <li>市民セクターを中心とし、世界のモデルとなるような我が国の優良なESD活動事例の調査・分析</li> <li>アジア・アフリカ及び欧米主要国における市民セクターのESD活動の状況、市民セクターの活動を推進する施策、実践事例の調査・分析</li> <li>先進国のNGOによるESD分野におけるアジア諸国向け国際協力の現状、活動事例、推進施策の調査・分析</li> <li>上記を踏まえ、ウェブサイト、ニュースレター、国際会議等で、日本国内外のESDを推進する市民セクターへの情報発信</li> </ul>					
専門調査員に依頼する業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本国内の優良事例の調査・分析</li> <li>ESD推進主要国連機関、各国政府、NGOによるESD推進活動の動向調査</li> <li>ESDに関連する関連国際会議への参加・貢献</li> <li>国際動向等に関する国内への情報発信と日本国内の優良事例の海外への発信</li> <li>日本のESD分野における市民セクターの代表としての、関係国際機関、NGO等との連絡調整</li> </ul>					
【テーマ⑧農業・農村開発】(1団体)						
特定非営利活動法人 ジーエルエム・インスティテュート						
団体概要						
住所	〒107-0062 東京都港区南青山5-10-19 青山真洋ビル7階					
連絡先	電話	03-5766-1466	FAX	03-5766-1452	団体URL <a href="http://www.gminstitute.org/">http://www.gminstitute.org/</a>	
団体が活動する曜日	月～金		活動時間	10時～18時		
職員数	有給専従	3名	無給専従	2名	ボランティア	15名
受入を希望する専門調査員						
受入希望期間	平成21年5月～平成22年3月末日		受入を希望する曜日	月～金		
受け入れ希望時間	10時～18時		年齢	30歳～50歳		
国際経験	あり。バングラディッシュ等アジア地域、OECD諸国。番組制作・各種コーディネーション・各種国際会議での取材等。					
期待する人材の具体的資質(技能、知識、経験)	<ul style="list-style-type: none"> <li>ジーエルエム・インスティテュートの活動主旨に賛同し、熱意をもって活動していただけること。</li> <li>環境資源管理分野(森林管理・水資源管理・アグロフォレストリー)において、大学院の資格と現地活動経験を持っていること。</li> <li>開発援助についての知識、実務経験、フィリピンでの活動経験があるとなお可。</li> <li>日本語・英語による調整業務・調査・作文能力。</li> </ul>					
専門調査員に依頼する調査・研究事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>【ツール】フィリピンにおけるコミュニティを基盤とする森林管理(Community-base forest management: CBFM)に関する実態調査及びCBFMに代わる代替ツール(co-management)についての模索</li> <li>【技術】保護区域・生産区域における目的別の効果的な植林方法に関する調査</li> <li>【行政能力】森林・天然資源管理における地方行政(MENRO/MAOなど)の組織能力の在り方に関する調査</li> </ul>					
専門調査員に依頼する業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>森林資源管理(CBFM)に関連するフィリピンの政策・制度、情報収集・整理・分析、報告書作成。</li> <li>現地調査の実施。中央政府出身である天然資源省、地方行政(UGL)、活動NGO、ドナーへのインタビュー、および現地踏査による植林の実態調査。</li> <li>調査に係る関係者への業務調整・連絡。</li> <li>2010年に名古屋で開催される生物多様性サミット(COP13)へ向けての情報発信</li> </ul>					

**【テーマ⑨アドボカシー・ネットワーキング】(3団体)※受付順で並べています。**

**財団法人 アジア保健研修財団**

団体概要				
住所	〒470-0111 愛知県日進市米野木町南山987-30			
連絡先	電話	FAX	団体URL	
	0561-73-1950	0561-73-1990	<a href="http://www.ahi-japan.jp">http://www.ahi-japan.jp</a>	
団体が活動する曜日	月～金	活動時間	9時00分～17時00分	
職員数	有給専従	無給専従	ボランティア	
	7名	0名	100名	
受入を希望する専門調査員				
受入希望期間	平成21年5月～平成22年3月末日	受入を希望する曜日	月～金	
受け入れ希望時間	9時00分～17時00分		年齢	20歳代後半～30歳代後半
国際経験	あり 特定はしないが、南アジアか東南アジア。プロジェクト運営、研修事業等。			
期待する人材の具体的資質(技能、知識、経験)	1. 途上国、特にアジアの農村部で地域開発活動に従事した経験がある。 2. 途上国、特にアジアの農村部で活動する様々なNGOの状況(活動面、組織運営面)について、ある程度知っている。 3. 英語で各地のNGOとのコミュニケーションがはかれ、得た情報を編集できる。 4. 情報の発信のためにインターネットを活用できる。			
専門調査員に依頼する調査・研究事項	1. アジア各地のNGOが持っている研修ニーズ、および、他団体との経験共有への期待の把握。 2. 関連分野での日本の事例の把握 3. アジア各地のNGOが持っている活動経験を共有するための仕組みを開発するために、インターネットの活用可能性を探る。			
専門調査員に依頼する業務内容	1. 以前当研修所の研修に参加した人たちの帰国後の活動事例の把握 2. 2009年度国際研修参加予定者及び彼らの所属団体がどのようなニーズをもっているかをつかむ。 3. 名古屋市、日進市近郊における諸事例の把握と英文での資料作成 4. 元研修生のデータベースを活用し、インターネットによる情報共有の場を試験的に構築する。			

**特定非営利活動法人 ADRA Japan**

団体概要				
住所	〒150-0001 東京都渋谷区神宮前1-11-1			
連絡先	電話	FAX	団体URL	
	03-5410-0045	03-5474-2042	<a href="http://www.adrajpn.org">www.adrajpn.org</a>	
団体が活動する曜日	月～金	活動時間	10時00分～19時00分	
職員数	有給専従	無給専従	ボランティア	
	17名	1名	5名	
受入を希望する専門調査員				
受入希望期間	平成21年5月～平成22年3月末日	受入を希望する曜日	月～金	
受け入れ希望時間	10時00分～17時00分		年齢	不問
国際経験	不問			
期待する人材の具体的資質(技能、知識、経験)	・教員免許を持ち、国際協力と開発教育に関心を持つ人 ・国際理解教育・開発教育の教材作成経験があり、実際に授業を経験のある人 ・国際開発の基本的な知識を持ち、それを日本国内での活動に活かす意欲がある人 ・日本語・英語での業務が可能であること			
専門調査員に依頼する調査・研究事項	・NGO主導の国内における国際協力問題の啓発および人材育成に関する調査・研究(特に教育機関、学会等との連携によるネットワーク作り) ・国際理解教育(開発教育)関係者のNGOとの連携に関する意識調査			
専門調査員に依頼する業務内容	・教育機関/国際理解教育学会との連携 ・教育関係者の国際理解教育(開発教育)に関するNGOとの連携に関する意識調査の作成と実施 ・教育関係者との研究(勉強)会の実施 ・平成20年度作成した開発教育教材(ネパール版)の改善と他国版への応用と実施 ・平成20年度専門調査員が、人材育成活動の一環としてのボランティア派遣事業に関して、大学生を対象として行った意識調査に基づく当該活動に関する活動計画作成と実施			

**特定非営利活動法人 国際協力NGOセンター**

団体概要				
住所	〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18 アパコビル5F			
連絡先	電話	FAX	団体URL	
	03-5292-2911	03-5292-2912	<a href="http://www.janic.org">www.janic.org</a>	
団体が活動する曜日	月～金	活動時間	9時30分～17時30分	
職員数	有給専従	無給専従	ボランティア	
	11名	0名	20名	
受入を希望する専門調査員				
受入希望期間	平成21年5月～平成22年3月末日	受入を希望する曜日	月～金(うち4日程度)	
受け入れ希望時間	9時30分～17時30分(月～金のうち週4日程度の勤務を希望するが調整可能)		年齢	20代～30代
国際経験	あり アジア、ヨーロッパ地域など。環境や国際協力に関する国際会議の参加経験。 (例: G8サミットや気候変動枠組条約締約国会議の際の政府とNGOによる国際会議など)			
期待する人材の具体的資質(技能、知識、経験)	・NGOで、アドボカシー及びネットワーキングに関する業務に携わった経験が3年以上あること。 ・NGOまたは企業などで実務経験が3年以上あること。 ・英語での業務が可能なおこと。(TOEIC800点以上または同程度の能力) ・環境NGO、国際協力NGOのアドボカシー活動、及び環境及び貧困問題に関する知見があること。 ・NGOまたは企業などで調査研究業務に従事した経験があること。			
専門調査員に依頼する調査・研究事項	・日本の両分野のNGOのアドボカシー活動とNGO間、及びNGOと他セクター(外務省、環境省、議員、メディア、企業等)とのネットワーキングに関する現状と課題の分析。 ・国際的な分野で活動する環境NGOの団体情報の収集と分析、及び国際協力NGOとの比較。 ・欧米のNGOの「環境と貧困」に関するアドボカシーとネットワーキングに関する調査。			
専門調査員に依頼する業務内容	・日本及び欧米における両分野のNGOのアドボカシーとネットワーキングに関する調査。 ・日本の環境NGOと国際協力NGO、及び関連する他セクター(政府機関等)の対話の場の設定。 ・国際的な分野で活動する環境NGOへのアンケート調査と「NGOダイレクトリー」への掲載。 ・調査報告書の執筆と、両分野のNGOを対象にした調査報告会の開催。			